

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組： 第 2 学年 A組

教科担当者： (増田・土田)

使用教科書： ()

教科 総合的な探究の時間 の目標：

- 【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・価値観や環境の違う他者を理解することができる知を養い、人眼視を高めていく。 ・他社理解実現のために必要な情報の収集・整理・分析が行える力を育成する。	・一つの事象を様々な角度から多面的または多角的に考察できる力を育成する。 ・自他の考え方や調査した知識等を他者に伝達する力を育成する。	・社会の一員として主体的かつ積極的に関わろうとする姿勢を育成する。 ・様々な課題や問題点を見つけ学習に主体的に取り組む力を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【働くことの意義】 ・卒業後の進路について、どのような選択肢があるのか、大学や専門学校では何が学べるのかなどの知識を身に付けさせる。 ・就職するときに必要な資質や能力には、どのようなものがあるかを理解させる。	・映像や動画を視聴し、どのような職業があるのかを知る。 ・自立支援プログラムの中の活動を通して、就職するときに必要な資質や能力について知る。	【知識・技能】それぞれの課題に対する知識の修得度 【思考・判断・表現】グループワークでの発言内容 【主体的に学習に取り組む態度】課題への取り組み姿勢	○	○	○	14
2 学期	【働くことの意義】 ・将来の職業について、自らの関心や適性に合う職業についてや、希望する職業に就くために必要な資格などについて、知識を身に付けさせる。	・一人1台端末の使用して、自らが希望する職業に就くためには、何が必要かを調べる。 自立支援プログラムの中の活動を通して、自分の適性に合う職業はどのようなものがあるのかを知る。	【知識・技能】それぞれの課題に対する知識の修得度 【思考・判断・表現】グループワークでの発言内容 【主体的に学習に取り組む態度】課題への取り組み姿勢	○	○	○	14
3 学期	【働くことの意義】 ・将来の職業について、情報を収集するとともに、希望する職業に就くために必要な資格などをまとめ発表させる。	・一人1台端末の使用して、自らが希望する職業に就くために必要な進路や資格は何かなど調べた内容をスライドにまとめ、発表する。	【知識・技能】それぞれの課題に対する知識の修得度 【思考・判断・表現】グループワークでの発言内容 【主体的に学習に取り組む態度】課題への取り組み姿勢	○	○	○	7
							合計
							35